



【目次】

- 2p 交流サロン 図書の紹介
第5回アトムフェスタ報告
- 3p 日用品修理 包丁研ぎ
おもちゃ病院がTV放送されました!
- 4・5p リサイクル講座 見学・環境学習
- 6p 西早稲田リサイクル活動センター
- 7p 新宿環境リサイクル活動の会です!
- 8p インフォメーション

リサイクル活動センターの
ここがステキ!!
環境にやさしい
設備その4

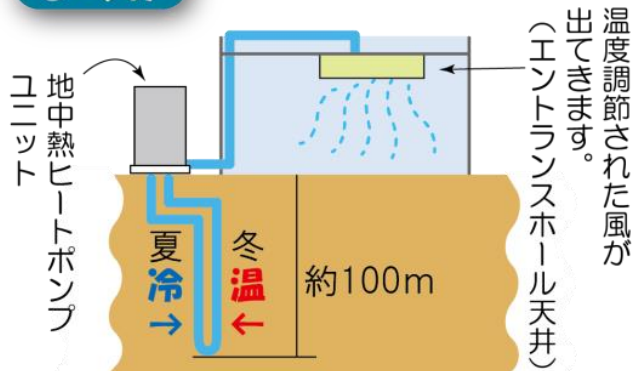
ちっちゃな
地中熱
ヒートポンプ

地中熱ヒートポンプユニットが新宿リサイクル活動センターの入館口脇に設置されています。ユニットのステンレス製ボックスは外壁になじみ地味に佇んでいますが、エントランスホール天井の吹き出し口から地中熱を利用し温度調整された風が、来館者をさわやかに出迎えます。



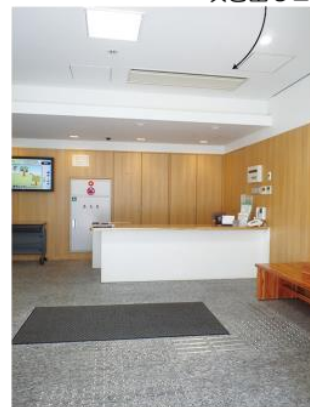
手前のステンレス製ボックスが、地中熱ヒートポンプの設備です。

しくみ



外気温は季節によって大きく変化するのに対し、地中の温度は年間を通じて10～17℃と安定しています。外気温に比べ冬は地中の暖かい熱を、夏は地中の冷たい熱をくみ上げ、冷暖房に利用するので、空気熱源ヒートポンプ(一般的な冷暖房機)に比べ大きな節電・省エネ効果があります。

吹き出し口



地中熱ヒートポンプの 特徴

- ① 太陽や風力エネルギー等と比べ、季節や天候を問わない、安定した自然エネルギー
- ② 温度が安定した地中熱を熱源として利用するので、効率の良い運転が可能

地中熱ヒートポンプ 導入のメリット

- ① 節電・省エネによるCO₂の排出削減
- ② 節電・省エネによる電気代・燃料代の削減
- ③ 廃熱を大気中に放出しないのでヒートアイランド現象を緩和

地中熱ヒートポンプは東京スカイツリーやJPタワー(旧東京中央郵便局)、東京国際空港 国際線ターミナルなど公共施設や大型店舗等で、また道路の融雪利用、農業用途、温水プール等いろいろな場所で活躍しています。年間設置件数は2000年以降伸び始め、2016年3月までの累計設置件数は2,230件となりました。国も地方公共団体、非営利団体、営利団体へ補助事業を通して導入支援等を行っています。

交流サロン 図書を紹介

新宿リサイクル活動センターの2階交流サロンの左側に図書コーナーがあります。ここではサロンで本を読むこともできますが、貸出（1回3冊までで2週間以内に返却）も行っていることをご存じでしょうか。年々蔵書を増やしており、今では300冊を超えるようになりました。環境関連の本が多いのですが、それ以外の楽しく読める本も多数あります。29年度は区民の皆様への貸出率の高い「生活（収納・掃除・片付け・ライフスタイル等）」「健康」「食品・料理」「手芸」「お子様向け

絵本」等を中心に蔵書を増やしました。特に「収納・片付け」「食品・料理」等は好評をいただき貸出数もたいへん増えています。また、ぜひお読みいただきたい図書については、「おすすめ図書」として展示もしていますので、気軽にお手にとってご覧になってみてください。交流サロンの「木のぬくもり」のあるテーブルとイスで読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。さらに来年度も蔵書を増やす予定です。ぜひご利用ください。



環境や手芸工作、生活など分類ごとに並べています。



交流サロンには、新宿区の姉妹都市にある伊那の森の間伐材を使った机と椅子があります。



「おすすめ図書」を紹介しています。

11月5日(日) 第5回アトムフェスタ開催

新宿リサイクル活動センターと高田馬場福祉作業所の合同イベント「第5回アトムフェスタ」を開催しました。子どもから大人まで幅広く、約750人の来場がありました。

1階から4階まで全てのフロアがお祭り一色となるなか、リサイクル工作、資源ごみの分別ゲー

ム、バザーなど各階様々なブースでにぎわいました。2階と4階のイベントステージでは、ダンス、パネルシアター、マジックショー、バンド演奏などいろいろなプログラムのほか、新宿環境リサイクル活動の会との協働講座で作られた衣類や小物を紹介するファッションショーが華やかに行われました。



模擬店ではカレー、焼きそばなどを販売しました



残り毛糸で指あみのマフラーとポンポン作り



マジックのステージショー

「リサイクル活動センターでは毎年イベントを開催しています！」

各団体・企業によるリサイクル工作ブースや景品がもらえる館内スタンプラリーなど大人から子どもまで楽しめる内容です。

◆新宿リサイクル活動センター

- ・こどもまつり（3月第1日曜日）
- ・アトムフェスタ（11月第1日曜日）

◆西早稲田

リサイクル活動センター

- ・リサイクルまつり（6月9日土曜日）

※ その他に、新宿区内の各地域で開催されるイベントやお祭りにセンター職員が「リサイクル工作」でブース出展しています。（例：大久保地域センターまつり、新宿エコライフまつり、ふれあいフェスタ、まちの先生見本市 等）



こどもまつりステージショー

日用品修理 包丁研ぎ

新宿リサイクル活動センターでは、毎週木曜日に「包丁研ぎ」をしています。始めに包丁の錆を落としてから、砥石で研ぎます。通常、荒砥（あらど）・中砥（なかど）・仕上砥（しあげど）と3種類の砥石で研ぎますが、センターでは各砥石の間にもう1種類ずつ目の粗さの違う砥石を使い、5種類の砥石を使用して研いでいます。

お預かりした包丁は当日にお返ししています。1本約10分で研げますが、混雑具合により時間がかかる場合がありますので、余裕をもってお越しください。料金は刃の種類・長さによって異なります。

毎週水・木・土曜日には「洋服のリフォーム&お直し」も行っています。あわせてご利用ください。

〜〜日用品修理 時間変更のご案内 4月から時間が変わります〜〜

◆包丁研ぎ

毎週木曜日 午前11時〜午後3時30分 ※受付は3時まで

◆洋服のリフォーム&お直し

毎週水・木・土 午前11時〜午後4時 ※受付は3時30分まで

※平成30年3月末までは、共に午前11時30分〜午後4時30分まで（受付は4時15分まで）



左端が荒砥、中央が中砥、右端が仕上砥。手前はさび落としに使用します。



荒い砥石から徐々に細かい砥石を使い、丁寧に仕上げます。



おもちゃ病院がTV放送されました！

新宿リサイクル活動センターのおもちゃ病院が、世界150の国と地域で放送されている英語放送「NHKワールドTV」の「TOKYO EYE 2020」という番組の取材を受け、「東京でクールなおもちゃを楽しむ」と題する内容で10月18日（水）に放送されました。

2020年の東京オリンピックに向けて訪日外国人の増加が予想されますが、実用的な東京の最新情報を全世界へ発信し、国際都市東京への理解促進につなげるという趣旨の番組です。今回は日本のおもちゃの独創性とクオリティを紹介する内容でした。

リポーターのJoannさんがまず、おもちゃ販売店を訪問し、最新の動いたりしゃべったりするおもちゃ、ロングランの人気の人形を紹介。場所を変え、木や竹製の伝統的なからくりおもちゃ、極小のコマやけん玉など民芸風なおもちゃを取材します。次に、子どもたちがプラレールで遊ぶことのできるカフェレストランを紹介し、最後に新宿リサイクル活動センターのおもちゃ病院へやってきます。おもちゃ作りの技術だけでなく、おもちゃと人とのかわりにスポットが当てられていました。

番組では、おもちゃ病院のドクターが壊れたリモコンの飛行機を修理しているところから始まり、車輪を外して通電を確かめたり、ピンセットで歯車をはめ込んだりと、外科手術さながらです。おもちゃドクターは若かりし頃はビジネスマンやエンジニアなど様々な職種で働き、引退後におもちゃ病院でおもちゃ修理を学んだ日本おもちゃ病院協会会員ドクターです。

おもちゃ病院では、持ち込まれるおもちゃの約9割

りを直しています。おもちゃドクターの工具箱には様々なものを分解して出てきた部品、多種多様な道具が沢山入っています。そこに、おもちゃドクターの豊富な経験と知恵を駆使して修理に取り組みます。また「思い出深いおもちゃが壊れてしまい、あきらめて捨てようと思った時におもちゃ病院を知り、持ち込んで直してもらった」等、感動と感謝にあふれる手紙も沢山届いています。費用は診断料100円と、あとは部品代実費のみです。ドクターは「直ったおもちゃを手にした子どもの笑顔や大人のうれし涙を見たとき、あー、やっていて良かったと心から思う」とうれしそうに番組を締めくくっていました。

おもちゃドクターの地道な活動は、かけがえのない地域の財産です。おもちゃは心のエッセンス、おもちゃと持ち主に優しく寄り添うおもちゃドクターがかっこよく見えました。余談ですが、取材当日のおもちゃドクターたちは散髪を済ませ、いつもより少しダンディーな雰囲気でした。

おもちゃ病院営業のご案内

新 新宿リサイクル活動センター
毎週火曜日

西 西早稲田リサイクル活動センター
毎月第4土曜日

・時間 午前10時〜午後3時

※おもちゃ一件につき、100円
その他、必要に応じて部品代実費



リサイクル講座 見学・環境学習

出前講座

新宿区内の小学校での課外活動や地域交流館、地域センター、シニア活動館などで出前講座を行いました。

出前講座の依頼を受けると、対象者の年齢や講座の時間などに応じてカリキュラムや素材を検討します。出前講座はファックス又は事務受付窓口で申し込みができます。申込み用紙はセンターのホームページからダウンロードすることもできます。

<http://www.shinjuku-rc.org/>

「講座・イベント」より

■ 訪問先（平成29年度）

- ・戸塚第三小学校
- ・余丁町小学校
- ・東戸山小学校
- ・新宿地域交流館
- ・高田馬場地域交流館
- ・本塩町地域交流館
- ・北新宿第二地域交流館
- ・山吹町地域交流館
- ・大久保地域センター
- ・若松地域センター
- ・戸塚地域センター
- ・高田馬場第二児童館
- ・信濃町シニア活動館

新宿区内の学校や団体等の3R活動支援として、リサイクル講座（手芸や工作）の出前、3R環境講座（資源・ごみの分別等）、当センターの環境に配慮した設備の見学や中学生の職場体験の受け入れをしています。

講座の様子



東戸山小学校
牛乳パックからグリーティングカード作り



戸山第三小学校
白色トレーを使ってスタンプ作り



本塩町地域交流館
ペットボトルからモビール作り



余丁町小学校
新聞紙と松ぼっくりを使ったクリスマスリース作り

■ 作品例



白色トレーを使ってスタンプ 身近にある白色トレー、ボールペンを使います。白色トレーは柔らかい素材なので絵も描きやすく、1つ作ると次々と新しいアイデアがわいてきます。

職場体験学習



平成29年度も9月に西早稲田中学校と落合中学校、11月に牛込第二中学校の2年生が、委託販売のお店「もいちど倶楽部」で3日間の職場体験をしました。

受付、レジ、出品物の仕分け、陳列・整理、パソコン入力など幅広く取り組み、店舗実習の他に環境学習やリサイクル工作も行いました。

「もっと働きたかった」「楽しく働けた」「初日に比べ最終日は自信もついて嬉しかった」など、働く喜びや達成感も感じてくれたようです。

ご利用者の皆様にも温かく見守っていただき、ありがとうございました。

センター見学

新宿リサイクル活動センターは、太陽光発電、屋上・壁面緑化、地中熱ヒートポンプ、間伐材の集積材で作った机・椅子・棚、リサイクル品の紹介や3Rのパネル展示等がある、環境に配慮した施設で、館内を学習資料「リサイクル調査隊」を見ながら探検することができます。入国したばかりの外国籍の方々はごみの分別方法などサンプルを使いながら体験学習もできます。





トイレトーパーの芯を使って万華鏡作り

トイレトーパーの芯を本体に、お惣菜パックの透明なフタなどをミラー代わりに使います。中に入れるビーズなどがキラキラと見え、美しい世界が広がります。



内藤とうがらしのオブジェ 小枝とワイヤーで作った小鳥と、センター敷地内で収穫した唐辛子を飾りつけ、オブジェを作ります。キッチンにおくと、料理に唐辛子が欲しいときにちょっと使える便利なオブジェです。



牛乳パックを使ってカーネーションブーケ

牛乳パックのパルプを薄くはいて重ねてひだをつけ着色すると、華やかなブーケになります。



ダンボールを使って葉っぱのフロッタージュ 障子紙の下に葉っぱをおき、クレヨンを紙の上で転がすと、葉っぱの美しい形が浮き上がります。いろいろな葉っぱで挑戦したくなります。ダンボールをキャンバスにし、スタンド付きの作品に仕上げます。

牛乳パックとミニミニお正月

牛乳パックのパルプを主な材料にし、捨てずにとっておいたリボンや和風の包装紙などを利用して作ります。小さくてリアルなかわいらしいオブジェです。



クリスマスリース

新聞紙をリース型にし、きれいな包装紙でくくります。木の実やキャンディーなどで賑やかに飾りつけます。

■ その他の講座例

- ・牛乳パックを使ってグリーティングカード
- ・牛乳パックを使ってばらのオブジェ作り
- ・牛乳パックを使ってペン立て作り
- ・ペットボトルを使ってモビール作り
- ・空きびんを使ってスノードーム作り

リサイクル工場見学会 報告

新宿環境リサイクル活動の会 会長 栗原明美

今年度は産業廃棄物中間処理業の「石坂産業(株)」に伺いました。昨年度、清掃協力会の見学会で訪れ、とても感銘を受けたので、是非区民の皆様にご案内したいと企画しました。産業廃棄物の処理が徹底しており、地元地域の環境保全にも取り組み、地域に愛される会社です。



混在したごみを徹底的に分別

受講生の半数以上が男性というのも講座では珍しかったです。あいにくの雨でしたが、10時、航空公園駅集合、送迎バスで工場へ。オリエンテーションの後、工場見学。ガラス越しに作業風景を見ると、大

きな重機を使い分別の後、手分別、機械分別。(木もくぎも鉄もセメントも土もすべて分別。)木のチップは里山の森や小道にも使われます。その里山を散策すると、小指の先ほどのカエルが飛び上がるという、雨の日ならではのお楽しみもありました。

お昼は地元の野菜で作られた「手作りお弁当」に舌つづみ。資料館見学と足湯の後は寄り道の駅で買い物をしました。この畑で作られた里芋の親芋で作ったパウンドケーキは大人気でした。アンケートには「楽しく勉強になった」「ぜひ秋に!」「工場と緑の対比に感銘」「会社のコンセプトが分かった」など満足の声。学んで歩いて、見て楽しんで、美味しい経験をして、雨でも有意義な見学会でした。



パンフレットも充実

西早稲田リサイクル活動センター

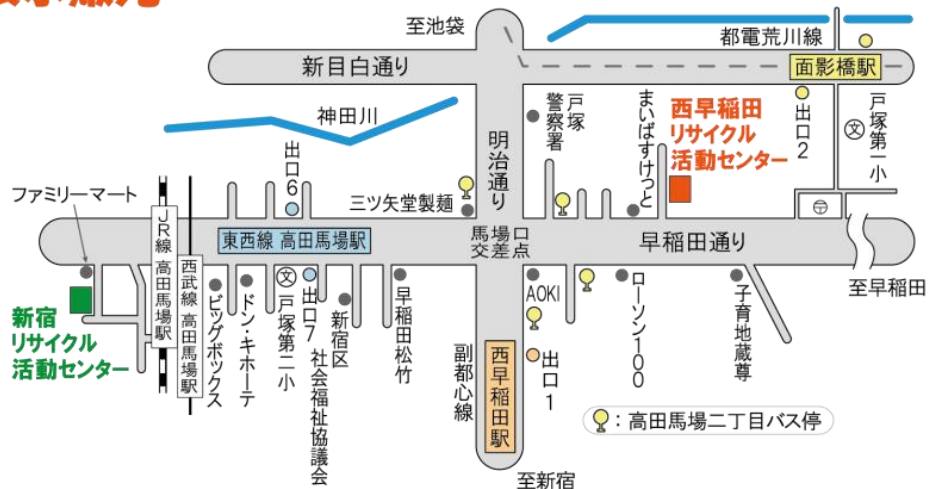
リユース家具の展示販売

新宿区内で不用になった再利用できる家具を無料で回収し、清掃と簡易な修理や塗装を行い、次の人が気持ちよく使えるようにしてから販売しています。

展示は西早稲田リサイクル活動センター（西早稲田 3-19-5）で、営業時間は月曜日を除く午前10時から午後5時です。

Tel (5272) 5374

Fax (5272) 5384



年月が経った無垢材の家具は収縮して割れが出ることがよくあります。写真は水性パテでの補修の様子です。家具の色に合わせるため、センターでは12色のパテを混ぜて色合わせをしています。乾燥すると色が明るく

なってくるので、少し濃いめに調整します。割れの周囲にパテが付かないようにするため、養生テープで覆っています。最後は乾燥を防ぐため、ビーズワックス（みつろう）で仕上げます。



① 家具の割れ



② 色見本で色合わせ



③ 12色のパテで色作り



④ 養生テープで傷の外側を保護

展示中の家具はインターネットのサイトからも見るができます。

■ センターのホームページ

- ・「西早稲田リサイクル」で 検索
- ・<http://www.shinjuku-rc.org/nishiwaseda/>
- ※トップページ左上の「家具展示一覧リスト」から写真付の商品一覧が見られます。

■ ジモティー

- ・<http://jmtty.jp/>
- ※不用品を譲り合うための地元の掲示板です。「西早稲田リサイクル」でサイト内検索すると家具の一覧が見られます。

家具長持ち講座

家具リユース担当職員が修理のコツをお教えます。家具やフローリング床のキズ直し、椅子座面の張り替え、網戸の張り替えなどテーマを変え、年に数回 DIY 講座を開催しています。

〈椅子座面の張り替え講座〉



家具リユース担当職員が説明



工具を使って、座面の布張り



座面張替えが完成！

西早稲田リサイクルまつり

3R 活動啓発のため、毎年6月に地元の町会、商店会、リサイクル活動団体、その他企業等の協力を得て開催し、リサイクル工作、おもちゃ病院、模擬店等を行っています。

次回開催、6月9日土曜日（予定）



マジックショー（早稲田大学マジッククラブ）

新宿環境リサイクル活動の会です！



講座・講習会

4月から9月までの予定

講座の申し込みは「広報しんじゅく」をご覧ください

4月	17日(火)	Yシャツからエプロン作り	午後B
	26日(木)	新聞紙からペパバッグ作り	午後B
5月	17日(木)	バスタオルからぞうり作り①	終日
	25日(金)	環境リサイクル最新事情(ペットボトルキャップのリサイクル)	午後A
6月	14日(木)	古布から夏のリバーシブル帽子作り	終日
	27日(水)	古布から夏のブラウス作り	終日
7月	16日(月)	傘の布からエコバッグ作り	午後B
	27日(金)	夏休み、ハンカチ・バンダナから小物作り+打ち水	午後B
8月	17日(金)	夏休み、バスタオルからぞうり作り②	終日
9月	19日(水)	古布からエプロンドレス作り	終日
	27日(木)	古布からベスト作り	終日

午後A…13～15時
午後B…13～16時
終日…10～16時

〈作品例〉



バスタオルからぞうり作り



古布から夏のリバーシブル帽子作り

楽しくてためになる生活の知恵をお伝えする
環境講座をセンターと共に協働開催しています。
講師はみんな新宿区民です。



傘の布からエコバッグ作り

◆ 委託販売のお店 もいちど倶楽部

新

上手にリユース、楽しくお買い物！
ご家庭で不用となった衣類や日用品を
お預かりし、展示販売しています。

場 所: 新宿リサイクル活動センター1階
営業時間: 午前10時～午後4時(木曜は正午まで)
休 館 日: 月曜日(ただし月曜日が休日の場合は開館、
直後の平日が振替休館)

- ◆お預かりした出品物は約3週間展示されます。
- ◆季節に合ったもの、きれいな状態のもの、お求めやすい値段(200～300円)のものがよく売れます。
- ◆販売率も高く、預かった出品物の8割以上が販売されています。販売率が9割近い週もあります。
- ◆一日当たり約200点の出品があり、毎日新しい品物にてあえます。

もいちど倶楽部を是非ご利用ください!!



◆ 廃食油の回収

新 西

ご家庭で使い終わった天ぷら油(廃食油)を回収します。お料理後の油を十分に冷ましペットボトルに入れて、しっかり蓋をしてお持ち下さい。(賞味期限が切れた食用油の回収もしています。栓をしたままでお持ちください。)



- ※廃食油はご家庭の使用済み食用油のみです。
- ※食用以外のものは絶対に入れないで下さい。
- ※ペットボトル以外での回収はしていません。

【回収場所】各事務窓口

◆ 小型電子機器の回収

新 西

ご家庭で使わなくなった小型電子機器を回収しています。取り外しが可能な電池、バッテリーを外してお持ちください。また個人情報(記憶媒体)を外すか、消去してください。回収した小型電子機器等は返却できません。



【回収品目】①携帯電話 ②デジタルカメラ ③ポータブルビデオカメラ ④携帯音楽プレーヤー ⑤携帯ゲーム機 ⑥電子辞書 ⑦ポータブルカーナビ ⑧電卓 ⑨リモコン、ACアダプター、ケーブル等附属品

【回収場所】各事務窓口

◆ 資源回収ステーション

新 西

びん、缶、ペットボトル、ペットボトルキャップ、牛乳パック、白色トレイ、アルミ付紙パック、乾電池、インクカートリッジの回収ボックスが1階玄関入り口にあります。資源の分別回収にご協力ください。また、センター見学に訪れる児童や学生のみならず、3Rの実践を学べるコーナーとなっています。



毎月発行の「講座・講習会」でリサイクル講座の募集や、センターの情報を発信しています。リサイクル活動センター、地域センター等においてあります。ぜひご覧ください!



新宿リサイクル活動センターのホームページからもご覧になれます。(新着情報より)